



### ◆6月のCP市場動向

6月末のCP市場残高は23兆4,666億円と前月比1兆7,536億円減少した。前年同月比では1兆2,809億円の減少となった。発行市場は、アフターコロナの経済活動拡大や設備投資二ーズの増加を反映し、卸売や医薬品等一部の業態で積極的な発行が見られた。月末にかけては例年同様、事業法人やその他金融業態の一部による四半期末決算に向けた債務圧縮の動きから発行残高は大幅な減少となった。

業種別残高では、一般事業法人は8兆2,672億円（前月比▲1兆1,377億円）、その他金融は10兆3,716億円（同▲8,748億円）とそれぞれ減少した。一方、金融機関は2兆8,668億円（同+223億円）、ABCPは1兆9,610億円（同+2,366億円）と増加した。発行レートは、概ね0%から小幅なプラス圏での出合いが中心となった。

### 【業態別残高内訳】

（単位：億円）

業 態	6月末残高	5月末残高	増 減
一般事業法人	82,672	94,049	-11,377
その他金融	103,716	112,464	-8,748
金融機関	28,668	28,445	223
政府系金融	0	0	0
銀行等	5,235	5,395	-160
証券	23,433	23,050	383
ABCP	19,610	17,244	2,366
計	234,666	252,202	-17,536

（注：買入消却分含む）

### 【格付け別の発行レート】

格 付	1か月	2か月	3か月
a-1+（一般事業法人）	0.000% ～ 0.019%	0.000% ～ 0.020%	0.000% ～ 0.005%
a-1（一般事業法人）	0.000% ～ 0.029%	0.000% ～ 0.050%	0.000% ～ 0.040%
a-1+（リース銘柄）	0.000% ～ 0.047%	0.000% ～ 0.025%	0.000% ～ 0.030%
a-1（リース銘柄）	0.000% ～ 0.050%	0.013% ～ 0.026%	0.003% ～ 0.050%
a-2	0.020% ～ 0.080%	— ～ —	0.100% ～ 0.290%

「CP 等買入オペ」

CP 等買入オペは、当初予定通り 2 回の合計 8,000 億円で実施された。8 日オファー分の結果は、応札額 5,646 億円、案分レート▲0.007%（平均レート 0.006%）、27 日オファー分は、応札額 7,218 億円、案分レート 0%（平均レート 0.014%）となった。  
なお、買入オペ残高は 6 月末時点で 2 兆 3,466 億円となっている。

【CP 等買入オペ実績】

（単位：億円）

実施日	実行日	オファー金額	応札額	落札額	案分・全取	平均落札	案分比率
6月8日	6月13日	4,000	5,646	3,996	-0.007%	0.006%	5.8%
6月27日	6月30日	4,000	7,218	3,996	0.000%	0.014%	59.2%

「短期社債登録状況」

証券保管振替機構によると、6月末時点における発行登録企業数は2社減で、545社であった。

登録抹消：シエルティー、あおぞら銀行

「CP 現先市場」

現先（S/N）レートは運用ニーズ変わらず、▲0.05%～0%近辺での出会いとなっていた。

◆7月のCP市場動向

7月のCP発行市場は、期明けの一般事業法人の発行再開と、アフターコロナの企業活動の活発化に伴う資金ニーズの増加等により相応の発行が見込まれる。一方、市場残高押し上げの主要因であった新型コロナウイルス感染症や原材料高・資源高を背景とした一時的な発行需要は前年度と比較して逡減しており、市場残高は前年同月比5か月連続の減少を予想する。発行レートは浅いマイナスから若干のプラスレートでの出会いが中心となることを予想する。

「CP 等買入オペ」

CP等買入オペは、11日と26日でそれぞれ4,000億円、合計8,000億円のオファー予定となっている。期明けの発行再開に伴うCP市場残高の増加に伴い、ディーラーによるオペ売却ニーズも底堅く推移すると思われる。案分レートは前回比横ばいからやや上昇を予想する。

「CP 現先市場」

CP 現先レートは、▲0.05%～0%近辺での出会いを予想する。

\* 参考資料 (出所：証券保管振替機構)

【6月末発行残高 上位 10 社】

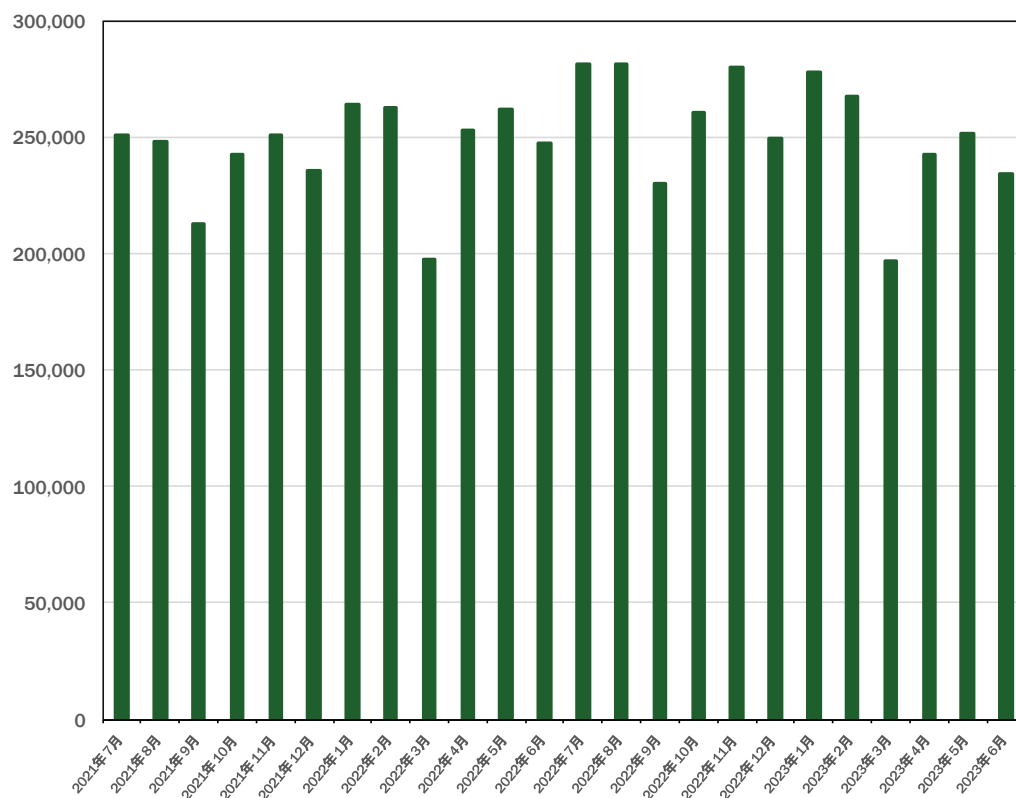
(単位：億円)

	発行企業名	6月末残高	5月末残高
1	NTT・TCリース株式会社	9,395	8,935
2	コンチェルト・レシーバブルズ・コーポレーション	8,804	7,920
3	三井住友ファイナンス&リース株式会社	8,667	9,517
4	NTTファイナンス株式会社	8,170	17,530
5	みずほリース株式会社	5,850	5,880
6	三菱HCキャピタル株式会社	5,807	4,983
7	三井住友カード株式会社	5,650	5,470
8	J A三井リース株式会社	5,100	5,280
9	ENEOSホールディングス株式会社	4,920	4,900
10	株式会社ジャックス	4,865	4,595

【短期社債市場残高】

(2021年7月～2023年6月)

(単位：億円)



---

本資料は投資環境等に関する情報提供を目的として作成したものです。本資料は投資勧誘を目的とするものではありません。

有価証券等の取引には、リスクが伴います。投資についての最終決定は、投資家ご自身の判断と責任においてなされるようお願いいたします。当社は、いかなる投資の妥当性についても保証するものではありません。

記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。

#### **上田八木短資株式会社**

登録金融機関 近畿財務局長（登金）第 243 号

東京本社 〒103-0022 東京都中央区日本橋室町 1 丁目 2 番 3 号 TEL : 03-3270-1711（代表）

大阪本社 〒541-0043 大阪府大阪市中央区高麗橋 2 丁目 4 番 2 号 TEL : 06-6202-5551（代表）

加入協会 日本証券業協会